

2年 後期期末テスト 範囲表 【2月16日(水)実施】

◇範囲表をもとに計画的に学習し、テストに備えましょう。

◇とにかく多くの時間をかけましょう。繰り返し解く、多くの問題を解く、じっくり覚える、納得するまで考えるなど、時間のかけ方は人によって違うのが当然です。

時間	教科	テスト範囲	勉強のポイント
1時間目	数学	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書 第5章 三角形と四角形 P.125~P.156 第6章 確率 P.159~P.170 ●ワーク 第5章 三角形と四角形 P.94~P.107 第6章 確率 P.110~P.119 ●秋田県単元評価問題 R2年, R3年 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学ワークから約80点分、出題します。 ・残りの約20点分は、過去の実力テストや入試問題などから出題します。 ・証明問題は穴埋め形式、全文記述形式の両方を出題します。 ・確率は授業進度によって変更します。 ・ワークチェックは、テスト終了後です。
2時間目	英語	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書P76~P91 ただし、P82は除く ●ワークP74~P95 ●リスニングテストあり 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書を繰り返し音読しましょう。 ○ワークで基本文や重要表現の練習を何度もしましょう。様々な比較級・最上級の形を区別して覚え、それらを使って自分のことや身の回りのことについて書けるようにしておきましょう。 ○ワーク提出については授業で連絡します。
3時間目	理科	教科書 P234~P267 第1章 静電気と電流 第2章 電流の性質 第4節 電圧と電流と抵抗まで 理科の学習 P94~P107 P112の1と2 単元評価問題 2-10、2-11	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書、学習プリントで内容を復習する。 ○理科のワーク、単元評価問題でよく理解できるまで繰り返し問題練習する。 <ul style="list-style-type: none"> ・静電気の性質、真空放電・陰極線、電流と電子、回路図、直列回路・並列回路の電流・電圧の性質について覚える。 ・電流と電圧の関係やオームの法則を使った計算の仕方について理解しよう。 (ワーク最終提出2/16日)
4時間目	社会	地理的分野 ●教科書 P215~P238 中部地方 関東地方 ●ワーク P46~P57 歴史的分野 ●教科書 P174~P185 ●ワーク P36~P43	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や学習シート、問題プリントなどを用いて復習しましょう。 ・ワークで何回も問題練習をしましょう。 ・北陸地方で伝統産業が発達した理由を説明できるようにしましょう。 ・民衆（日本国民）がポーツマス条約に不満をもち、東京日比谷で暴動を起こした理由を説明できるようにしましょう。 ・ワークチェックは、テスト後最初の授業で。 ⇒1・2組：1/17(木) 3組：1/21(月)
5時間目	国語	●ワークのページ・積み上げプリントの番号 ・扇の的-「平家物語」から p93-97・10 ・仁和寺にある法師-「徒然草」から p104-105・11 ・漢詩の風景 p110-113・12 ・単元6の漢字 p116 ・テキスト p2-23の“ちょこっと漢字” ・君は「最後の晩餐」を知っているか ・「最後の晩餐」の新しさ p118-127・13 ・文法2 用言の活用 p129-132・14	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書きは、あわせて20問出題します。 ・ワークと積み上げプリント(加パプリント)を何回も解きましょう。 ※聞き取りテストは授業で行います。 ※ワーク提出については授業担当からお知らせします。提出日を守りましょう。